

スマートフォンを安全に使うために

広島県呉市立川尻中学校 3年 坂井 亮太



「えー！！今の子はこんなことしよるん？」

ある朝、テレビでニュースを見ていた母が驚いた声をあげた。

どうしたのか聞いてみると、スマートフォンの位置情報アプリをきっかけに子どもが巻き込まれた事件があったらしい。

「亮太もこんなアプリがあるの知ってる？」と母にたずねられた。

位置情報アプリは知っていたけれど、それを共有するアプリは聞いたことがなかった。

一緒に解説を見てみることにした。

位置情報共有アプリとは、共有している相手の現在地を把握したり、自分の現在地を人に知らせるためのアプリだそうだ。

そういえば、私たち姉弟のスマートフォンも、両親が調べたら、現在地がわかるようになっていた。それは、防犯や災害時に安否を確認するのに使うために入れられている。

「安心と安全」を得るための機能だ。

ニュースでも、最近は自然災害や子どもをターゲットとした犯罪が増加しているの、家族でインストールしている家庭が増えていると説明されていた。

ならどうしてそれが犯罪に繋がったのだろう。不思議に思いながら見ていると次のことがわかった。

最近では、家族以外に友達同士で使う中高生が増えているそうだ。とても驚いた。

近くに誰がいるか分かって、遊びに誘うのに便利だからと私と同じ年頃の女子がインタビューに答えていた。

そして、ニュースでは次のような注意喚起がされていた。

便利な機能である反面、このアプリをきっかけにトラブルも起きている。ひとつは友達同士のトラブルで「〇〇に行くと言ったのに違うところにいる」「家の用事があると言っていたのに他の友達といる」等ともめるきっかけになることもあるそうだ。

もう一つが、今回ニュースになっていたようなストーカー被害だ。

SNS等を通じて、面識のない人と友達になり、その人から「毎日同じ場所にいるからあの学校に通っているのだろう」「毎晩いるあそこが自宅なのだろう」と学校や自宅が特定され、ストーカー被害を受けてしまうということがあ

私の家では、スマートフォンを与えてもらう時に、親子でスマホルールを決めることになっている。その内の一つにアプリを勝手にインストールしない。インストールをする時は親に相談する、というルールがある。

ゲームをインストールしたい時に、その度に話をするのは正直めんどくさいなあと思っていた。

けれど、安心安全にスマートフォンを使う為には大切なことだったのだと気付かされた。そして、もう一つ、気付いたことがある。

親は大人だから何でも知っている、というわけではないのだ。

親も知らない使い方やアプリがたくさんあるのは怖いことだと思った。

だから、しっかりと話し合っ一緒に考えながら使用していかなければならないのだろう。

これくらい大丈夫。自分は大丈夫。うちの子は大丈夫。ではなく、親も子もお互い気をつけることが大事なのだ。

そして私自身、「みんなが使っているから」「自分も使わないと仲間はずれになってしまうかも」といった理由で、安易にインストールしてしまうことのないように気をつけていきたい。

スマートフォンは、現代ではなくてはならないとても便利なものだ。しかし、その使い方を間違うと、事件や犯罪に巻き込まれてしまう可能性も高い。

自分だけでなく、家族や周りの人を危険にさらさない為にも、これからもスマホルールを守って使っていきたいと思う。

そして分からない事は、必ず誰か大人に相談して一緒に学んでいながら、上手にスマートフォンとつき合っていきたい。